

事業名	大分類						
	小分類	生涯学習センター管理事業					
事業開始年度		平成 20 年度					
事業概要	事業の目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、その学習活動を通じて地域活動の活性化を推進する施設の維持管理					
	事業の対象 (誰を・何を・どこを)	生涯学習センターの施設					
	実施内容と 事業費内訳	使用料 学習ホール（午前2,800円、午後5,700円、昼間8,500円、夜間5,800円、午後・夜間11,500円、全日14,300円） その他の会議室（学習室1、和室、調理実習室、団体活動室など条例に規定している。 ○事業費内訳（H24予算） ・報酬（運営委員） 120,000円 ・需用費（消耗品・印刷代等） 677,000円 ・需用費（光熱水費） 4,000,000円（修繕一維持・物件）1,650,000円 ・役務費（電話料・手数料） 1,210,000円 ・委託料（消防・電気・空調・給水などの施設維持・夜間受付窓口業務） 10,626,000円 ・賃借料（借地料等） 2,039,000円 ・備品購入費・貸付金（つり銭等） 150,000円					
	事業に係る 事務量	業務委託の契約・正職員による輪番での昼間受付窓口業務 延べ 3 人数					
事業費 及び 財源内訳 (単位:千円)		平成20年度 (決算額)	平成21年度 (決算額)	平成22年度 (決算額)	平成23年度 (決算額)	平成24年度 (予算額)	平成25年度 (見込額)
	総事業費	15,865	20,947	18,707	19,396	20,472	20,472
	国庫補助金						
	県補助金						
	起債						
	その他	1,910	2,141	2,032	2,186	2,042	2,042
	一般財源	13,955	18,806	16,675	17,210	18,430	18,430
「その他」財源の内訳		・学習センター使用料 ・つり銭貸付金 ・自動販売機設置料 ・太陽光発電電気料					
近隣市町の状況等	別紙のとおり						

近隣市町の状況等には、裾野市の事業に対する取り組みについての担当課の見解も記載してください。
 記載しきれない場合は、適宜別紙としてください。
 できるだけ事業内容を補足する資料を提出してください。